

# 一管区水路通報第47号

平成15年11月28日

第一管区海上保安本部

第554項	北海道南岸	苫小牧港	岸壁補強工事
第555項	北海道南岸	襟裳岬～十勝川沖合い	地質調査
第556項	北海道南岸	花咲港	深浅測量
第557項	北海道南岸		海洋調査
第558項	北海道東方	貝殻島	灯台消灯
第559項	北海道東岸	根室港	深浅測量
第560項	北海道東方	国後島～択捉島	地質調査作業
第561項	北海道北岸	サロマ湖口	灯一時休止
第562項	北海道北岸		海洋調査

記事、特に指定のない経緯度は、世界測地系(WGS-84)による値です。

水路通報の内容については、インターネット及びFAXで入手出来ます。

インターネットアドレス <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN1/tuho/index.html>

FAX番号 0134-32-9319 (情報ボックス)

100#:最新号、1～50#:バックナンバー (数字は号数)

0134-27-6190 (ポーリングサービス)

一管区水路通報や水路図誌に関するお問い合わせは下記どうぞ。

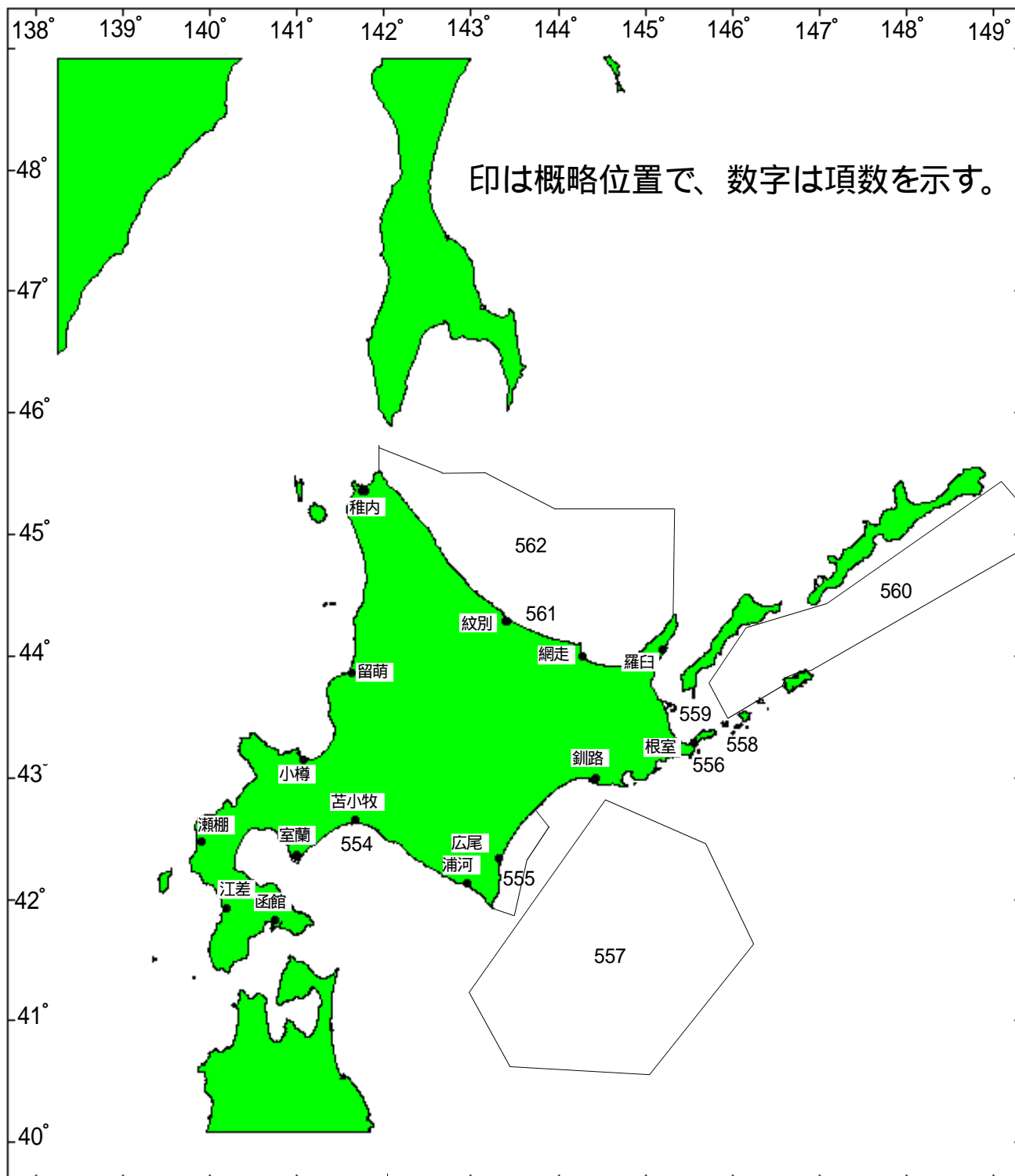
第一管区海上保安本部海洋情報部 監理課 情報係

〒047-8560 小樽市港町5番3号小樽港湾合同庁舎(5階)

TEL(0134)27-0118(内線315) FAX(0134)32-9301

メールアドレス [sodan1@jodc.go.jp](mailto:sodan1@jodc.go.jp)

# 索引図



15年554項 北海道南岸 - 苫小牧港、第1区 岸壁補強工事

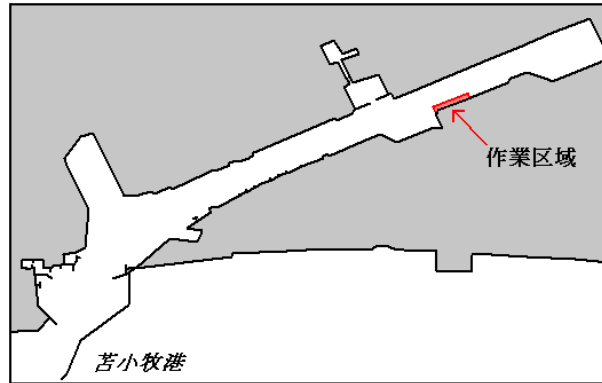
下図に示す区域で、岸壁補強工事（潜水作業を含む）が実施されている。

期間 平成15年12月20日まで（日出～日没）

区域 苫小牧ケミカル(株)岸壁

海図 W1033A

出所 苫小牧港長



15年555項 北海道南岸 - 襟裳岬～十勝川沖合い 地質調査

一管区水路通報15年45号533項削除

下図に示す区域で、作業船による採泥調査及び海底撮影調査が実施される。

期間 平成15年12月9日～18日 日出～日没

区域 下記5地点を順に結ぶ線及び水深5m等深線に囲まれる区域

(1) 42-42N 143-42E

(2) 42-32N 143-50E

(3) 42-15N 143-35E

(4) 41-54N 143-28E

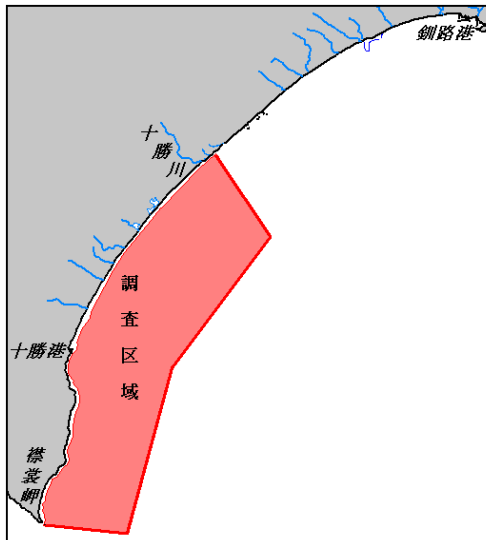
(5) 41-55N 143-15E

海図 W1032

出所 産業技術総合研究所

備考 グラブ採泥器による採泥

海底カメラによる写真撮影



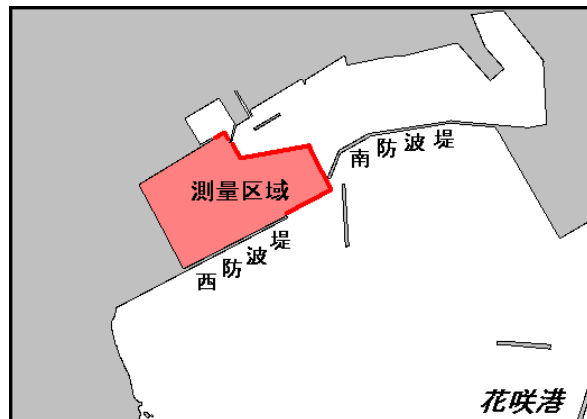
15年556項 北海道南岸 - 花咲港 深浅測量

下図に示す区域で、作業船による深浅測量が実施されている。

期間 平成15年12月25日まで 日出～日没

海図 W24(花咲港)

出所 根室海上保安部航行援助センター



15年557項 北海道南岸 - 海洋調査

下記区域で、調査研究船「かいいい(4,628t)」による、海洋調査が実施される。

期 間 平成15年12月11日～28日

区 域 下記6地点を順に結ぶ線で囲まれる区域

- (1) 42-45N 144-30E
- (2) 41-15N 143-00E
- (3) 40-45N 143-25E
- (4) 40-40N 144-55E
- (5) 41-30N 146-10E
- (6) 42-20N 145-40E

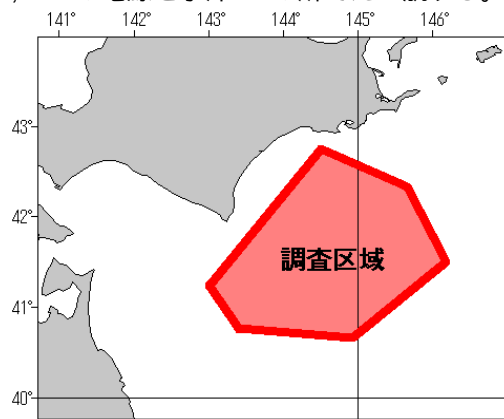
標 識 白紅白旗を掲揚

備 考 マルチチャンネル反射法探査システムによる、地震探査及び海底地形探査並びに重力及び地磁気観測。

調査船の船尾から長さ約4,200mの電線を水深15mの所でえい航する。

海 図 W1070

出 所 海洋科学技術センター



15年558項 北海道東方 - 貝殻島 灯台消灯

貝殻島灯台(43-23-46.1N 145-51-30.2E)は、消灯している。

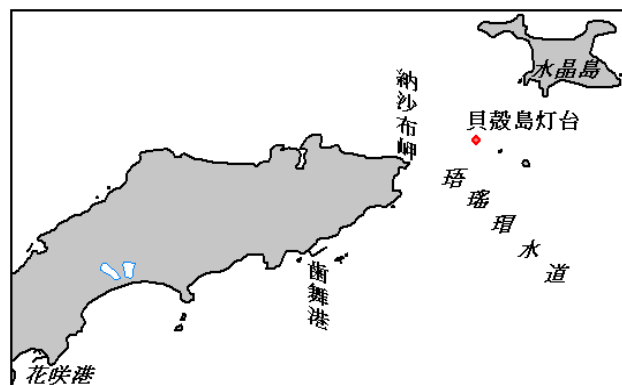
光達距離 7M

灯 質 単閃白光 毎5秒に1閃光

参照書誌 411 0155番

海 図 W8、W18、W34、W37、W42

出 所 第一管区海上保安本部交通部



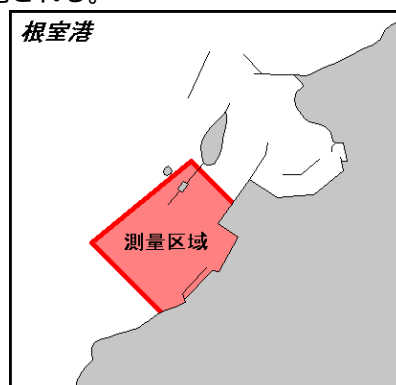
15年559項 北海道東岸 - 根室港 深浅測量

下図に示す区域で、作業船による深浅測量が実施される。

期 間 平成15年12月25日まで 日出～日没

海 図 W24(根室港)

出 所 根室海上保安部航行援助センター



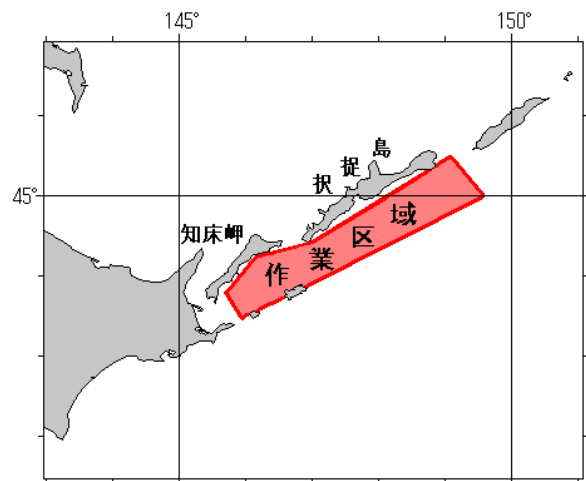
15年560項 北海道東方 - 国後島～択捉島 地質調査作業

下記区域で、調査船「ZEPHYR-1」による海底地質調査作業が実施されている。

期 間 平成16年1月20日まで  
 区 域 下記6地点を順に結ぶ線で囲まれる区域

- (1) 43-28N 145-57E
- (2) 43-48N 145-42E
- (3) 44-15N 146-09E
- (4) 44-25N 146-58E
- (5) 45-30N 149-05E
- (6) 45-00N 149-35E

備 考 長さ6,500mの電線をえい航  
 海 図 W37、W1023  
 出 所 海上保安庁海洋情報部



15年561項 北海道北岸 - サロマ湖口 灯一時休止

アイスブーム(防氷ネット)の設置に伴い、下記固定杭灯は一時休止する。

- |     |                      |                              |
|-----|----------------------|------------------------------|
| 名 称 | (1) サロマ湖防氷堤第1号固定杭灯   | (44-10-35.6N 143-46-46.9E概位) |
|     | (2) サロマ湖防氷堤第2号固定杭灯   | (44-10-32.1N 143-46-46.4E概位) |
|     | (3) サロマ湖防氷堤第3号固定杭灯   | (44-10-28.6N 143-46-46.7E概位) |
|     | (4) サロマ湖防氷堤第4号固定杭灯   | (44-10-25.1N 143-46-47.8E概位) |
|     | (5) サロマ湖防氷堤第5号固定杭灯   | (44-10-21.8N 143-46-49.6E概位) |
|     | (6) サロマ湖防氷堤第6号固定杭灯   | (44-10-19.1N 143-46-52.9E概位) |
|     | (7) サロマ湖防氷堤第7号固定杭灯   | (44-10-17.4N 143-46-57.2E概位) |
|     | (8) サロマ湖防氷堤第8号固定杭灯   | (44-10-16.9N 143-47-02.0E概位) |
|     | (9) サロマ湖防氷堤第9号固定杭灯   | (44-10-17.7N 143-47-06.9E概位) |
|     | (10) サロマ湖防氷堤第10号固定杭灯 | (44-10-19.7N 143-47-11.0E概位) |
|     | (11) サロマ湖防氷堤第11号固定杭灯 | (44-10-22.0N 143-47-14.7E概位) |
|     | (12) サロマ湖防氷堤第12号固定杭灯 | (44-10-24.7N 143-47-17.9E概位) |
|     | (13) サロマ湖防氷堤第13号固定杭灯 | (44-10-27.8N 143-47-20.4E概位) |
|     | (14) サロマ湖防氷堤第14号固定杭灯 | (44-10-31.1N 143-47-22.3E概位) |

期 間 (1)、(4)～(6)、(9)～(14) 12月上旬～平成15年4月下旬  
 (2)、(3)、(7)、(8) 12月中旬～平成15年4月下旬

備 考 荒天の場合は、一時休止の開始日を順延する。  
 休止期間中、アイスブームの展張を示す点滅式黄色灯が設置される。

海 図 W1039  
 出 所 紋別海上保安部航行援助センター

15年562項 北海道北岸 - 海洋調査

下図に示す区域で、調査船「北洋丸」による海洋調査及び漂流ブイの投入が実施される。

期 間 平成15年12月1日～5日

- 位 置 漂流ブイ投入地点
- (1) 45-35.1N 141-59.8E
  - (2) 45-40.1N 141-59.8E
  - (3) 45-35.1N 142-14.8E

備 考 ブイ(直径30cm)は各地点1個ずつ計3個投入  
 海 図 W37  
 出 所 道立中央水産試験場

